

配 布 資 料

平成 2 1 年 1 1 月 2 5 日
北 陸 地 方 整 備 局

◆北陸地方整備局 H21年度当初予算の事業執行について

1. 工事等の前倒し発注

工事等の前倒し発注を図り、特殊な事情があるものを除き、上半期における過去最高水準である契約率8割以上を確保。

2. 早期発注のための対策

- (1) 施工体制確認型総合評価方式の手続きの簡素化により、開札から契約までの期間を2週間程度短縮
- (2) 余裕工期制度の適用拡大により、効率的な技術者の配置が可能
- (3) 概算数量発注の活用

3. 工事における生産性の向上

- (1) 工事円滑化推進会議のさらなる活用により、早期の課題解決を図る
- (2) 年度当初から全工事について、ワンデーレスポンスを実施し、効率的な工事の施工を図る

4. 地元建設企業への工事受注機会のさらなる対応

- (1) 総合評価方式における「地域精通度」の加算点の嵩上げ
 - (2) 総合評価方式における「地域貢献度」の加算点の嵩上げ
- 以上により、緊急時の対応や除雪作業等、地域に貢献している地元建設企業の受注機会を確保

◆北陸地方整備局 H21年度補正予算の事業執行について

1. 地域の優良企業の積極的な活用

現下の厳しい地域経済・雇用情勢を鑑み、適正な競争環境の確立と地域における地域の優良企業の積極的な活用に努める。

- (1) 一般土木Cランク工事における地域要件の限定化
 - ・ 地域企業の受注機会の拡大のため、一般土木Cランクの1億円未満工事は、従来の地域要件（当該地域内に本支店・営業所のいずれか）に、かつ当該県内に本店を追加。
- (2) 一般土木Bランク工事において、地域企業活用型総合評価方式を試行
 - ・ 大手企業に発注するBランク工事で、地元企業の下請け活用を図るため、地元企業の活用度合いを評価項目として加点。
- (3) いわゆる「名ばかり」営業所の排除
 - ・ 支店・営業所の常駐技術者リスト、経費支払い証明等の提出を求め、営業実態を厳格に確認。

2. 早期かつ確実な予算執行

平成21年度当初予算の過去最大の前倒し執行に引き続き、切れ目のない早期かつ確実な予算執行をめざす。

- (1) 当初予算の執行に続き、余裕工期制度及び、概算数量発注を積極的に活用
- (2) 新たに、実績重視型総合評価方式（手持工事量評価併用）を活用
 - ・ 難易度が低い（簡易型）、比較的規模の小さな工事（1億円未満）の工事に限り適用することができる。

平成21年度 生産性向上等説明会を開催 《建設業の現場における生産性向上を目指して》

【目的】

北陸地方整備局では、疲弊が著しい建設業が地域産業の中核として継続的に発展できるよう緊急対策を講じると共に、建設現場のコスト削減や生産性向上の取り組みを更に進めるため、発注・監督・検査担当職員や工事受注中の現場技術者等を対象に、説明会を管内12会場毎に前期と後期で開催。

【後期の開催方針】

前期説明会では、北陸地整が進める施策についての説明会を行ったことから、後期は、各施策に関する留意事項等について周知することを目的に開催する。



本局会場

【結果】

説明会では、日頃の発注・監督・検査業務を通じての効率化・簡素化について熱心な議論が行われ、中でも工事書類の簡素化については関心が高く、意見や質問が多く出された。

【実施期間】

前期：H21.5.19～6.5

後期：H21.10.19～11.10

【参加対象者】 工事現場関係者・監督職員

・設計担当者

前期：1,270名

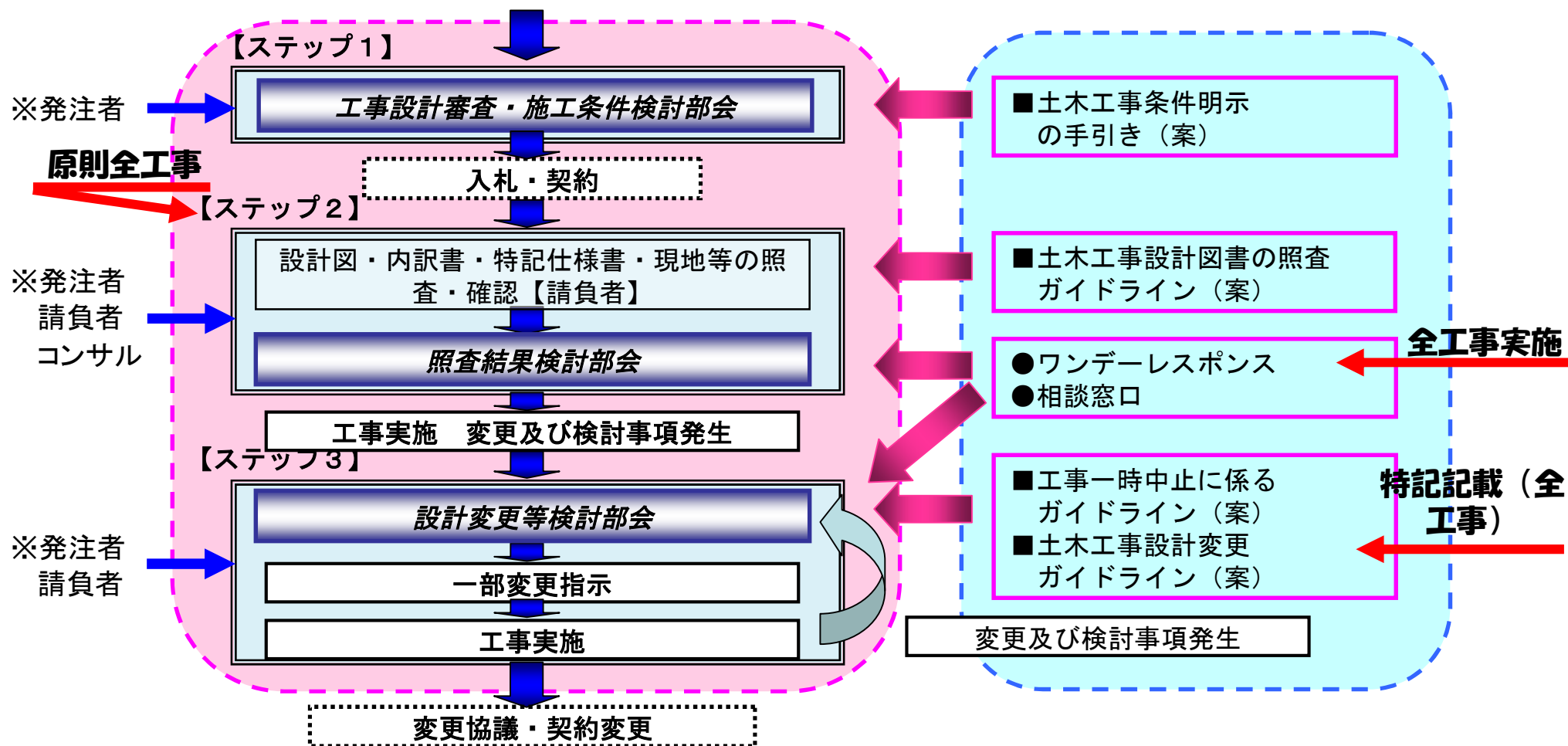
後期：1,210名 総計 2,480名

【議題】

- ・前期の概要（公共事業の取り巻く状況
・工事施工の円滑化4点セット等）
- ・工事書類の簡素化の取り扱い（Q&A）
- ・一時中止・設計変更事例における改善策
- ・完成検査等を通じての留意点
- ・施工体制全国一斉点検の結果と留意事項
- ・事故発生状況

工事円滑化推進会議の活用

- 目的：① 発注者・請負者のコミュニケーションの充実を
② 4点セットの確実な活用



※参加メンバー 発注者：副所長又は工事品質管理官、発注担当課長・係長・担当者、監督職員
請負者：現場代理人、監理技術者等
コンサル：設計コンサル、地質コンサル等

CALS/ECの取り組み（電子納品）

電子納品

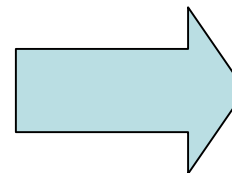
工事の完成図書類（図面、写真など）は、電子データで納品します。

国土交通省の発注する工事は、全て、電子納品対象としています。

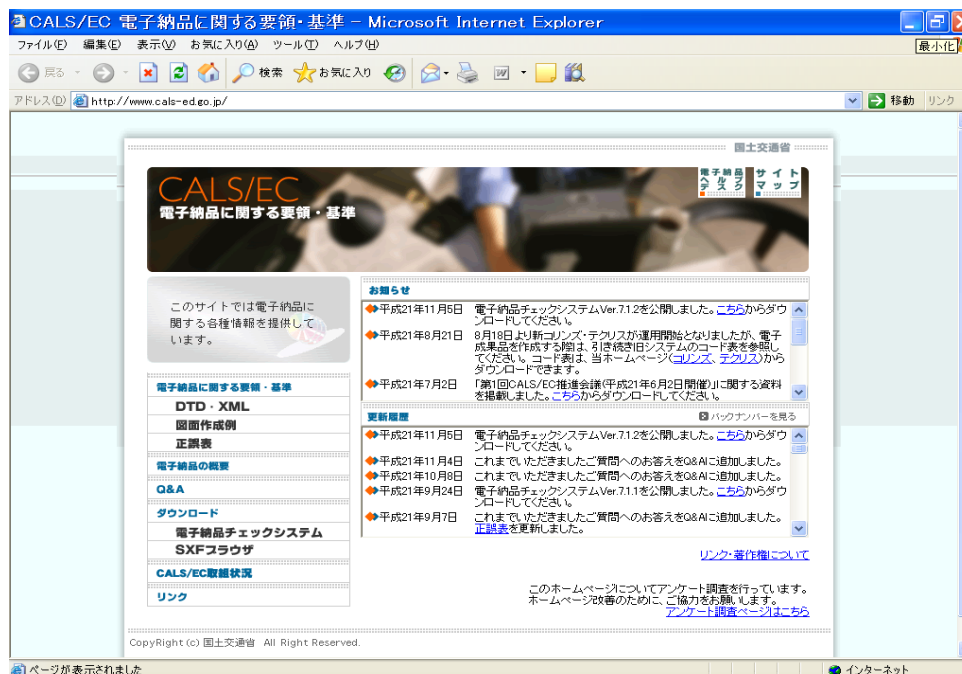
電子納品要領・基準

- 1) 工事完成図書の電子納品要領(案)
- 2) CAD製図基準(案)
- 3) デジタル写真管理情報基準(案)

など



CAD図面は、
SXF(P21)形式で作成。



国土交通省HP

→ <http://www.cals-ed.go.jp/>